

事業番号	05 08 10	事業改善シート（28年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	障がい者地域生活支援事業				担当課	部局	健康福祉部	
総合5か年計画	プロジェクト					課・室	障がい者支援課	
	施策の総合的展開	6－2 いきいきと安心して暮らせる社会づくり 2 障がい者支援の充実、3福祉を支えるサービス体制の充実				E-mail	<a href="mailto:shogai-shien@pref.nagano.lg.jp">shogai-shien@pref.nagano.lg.jp</a>	
					実施期間	H18 ～		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	4－5 信州創生を担う人材の確保・育成、5－4 賑わいのある快適な健康長寿のまち・むらづくり						
	施策展開	4－（2）信州に根付くつながりの継承 （ア）地域の担い手の確保						

1 事業の概要

目指す姿	障がい者(児)が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、県内の障がい者が抱える課題やニーズに応じ必要とする事業を効率的・効果的に実施する。												
現状 (予算編成時)	障がい者(児)が自立した日常生活又は社会生活を営むために必要となる意思疎通支援、生活訓練等の充実が求められている。												
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)			【左記の説明、根拠法令等】 障害者総合支援法第77条及び第78条									
	県民との協働による実施：実施は困難												
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28) ○手話通訳者設置数:10人 補助犬利用者数:24人 盲ろう者支援事業利用者数:6人 音声機能障がい者発声訓練参加者数:1,700人(H27実績をもとに目標設定) ○意思疎通支援者の設置など障がい者が必要とする事業を実施し、利用者の拡大を図るとともに、市町村の円滑な事業の実施のため必要な財政支援を行う。												
	② 事業内容 (単位:千円)												
	項目		実施方法	H28事業実績			H28		H29				
							(当初)	(決算)	(当初)				
	手話通訳者設置事業		直接	県庁及び保健福祉事務所(長野を除く)に手話通訳業務嘱託員を10名を設置			26,390	24,970	26,357				
	視覚障がい者総合支援事業		委託	身体障がい者補助犬給付、点字・声の広報等発行及び生活訓練事業 委託先:(福)長野県視覚障害者福祉協会 ほか			16,229	16,228	14,377				
	聴覚障がい者総合支援		直接委託	手話通訳者・要約筆記者の53名の養成・63名の派遣、字幕入りビデオカセット112作品の作成、生活訓練事業10回の開催 委託先:(福)長野県聴覚障害者協会			9,604	9,258	9,361				
	盲ろう者支援事業		委託	盲ろう者通訳・介助員6名の派遣、盲ろう者通訳・介助員5名の養成研修,委託先:(福)長野県聴覚障害者協会			3,277	3,277	3,616				
	音声機能障がい者発声訓練		委託	指導者養成、発声訓練教室160回の開催及び指導者養成研修会の開催 委託先:長野県信鈴会			795	795	795				
	オストメイト社会適応訓練事業		補助金	ストーマ用装具、社会生活等に関する講習会を4ヶ所で開催(参加者109名)			256	233	256				
	情報保障・コミュニケーション支援研究会事業		直接	障がい者の情報保障やコミュニケーションを支援するため有識者、障がい者団等を参集し研究会を開催(1回開催)			338	81	341				
	事務費		直接	上記事業に係る事務費			3,781	2,369	3,781				
	市町村地域生活支援事業		補助金	市町村が行う地域生活支援事業について補助を行う			345,329	320,379	363,298				
						合計	405,999	377,590	422,182				
事業コスト	区	分(単位:千円)		27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越					項目	H26末	H27末	H28		H29目標	
		当初予算		400,930	405,999	422,182				目標	成果		達成状況
		補正予算		-8,564	-24,772								
		合計(A)		392,366	381,227	422,182							
	Aの財源	一般財源		363,656	350,115	392,214							
		県債											
		国庫支出金		27,222	29,094	28,357							
		その他		1,488	2,018	1,611							
	決算額(B)		389,652	377,590									
	概算人件費	職員数(人)		1.20	1.20	1.20							
		概算人件費(C)		9,931	9,497	9,497							
	概算事業費(B(A)+C)		399,583	387,087	431,679								
							手話通訳者設置数	10人	10人	10人	10人	達成	—
							補助犬利用者数	27人	24人	24人	24人	達成	—
							盲ろう者支援事業利用者数	5人	5人	6人	6人	達成	—
							音声機能障がい者発声訓練参加者数	1,584人	1,587人	1,700人	1,383人	未達成	—
							実施市町村数	77市町村	77市町村	77市町村	77市町村	達成	—
目標に対する成果の状況	・補助犬給付事業は昨年度までの利用者が2名減少した一方、2名に新規給付を実施するとともに、2名に補助犬交替による給付を実施した。 ・盲ろう者支援事業は昨年度までの利用者1名が減少したが、28年度は2名が新規利用者となった。 ・音声機能障がい者発声訓練に対する参加者は、高齢化や病気等により発声訓練教室へ通うことが困難となった方が多かったことが主因で減少となったが、一部では所期の目的である発声訓練による音声の獲得の結果による減少もあった。												

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	引き続き市町村と連携しながら、障がい者のニーズにあわせた事業を円滑に実施し、障がい者の社会促進を図っていく。